

問 台風 19 号被害 自治体への応援は

答 70 人以上の職員派遣や物資提供



新政とうかい
ますい ふみ お
舛井 文夫 議員

問 台風19号により被災した自治体への応援の内容と避難所の開設状況を伺う。

答 常陸大宮市に対し、応急給水や罹災証明書、住家被害認定調査、保健師による被災者の健康管理に関する支援のため、延べ29人の職員の派遣を10月14日から22日まで行った。また、大子町や常陸太田市に対しては、災害廃棄物の仮置き場での案内・誘導のため、10月19日から11月10日まで、延べ44人の職員を派遣した。救済物資としては、水



大子町災害廃棄物仮置き場のようす
令和元年10月23日撮影

戸市や常陸大宮市に対し、本村が備蓄・調達した資材・食料・飲料水等を提供したほか、見舞金として、大子町・常陸大宮市・常陸太田市・ひたちなか市・水戸市の5自治体に計100万円を支出した。また、大子町のし尿・浄化槽汚泥を衛生センターで受け入れている。避難所の状況については、6つのコミセンと白方小学校において受け入れた避難者数が最大355人を数え、この中には、久慈川沿いの日立市民も含まれていた。

問 石神城址公園への 道路整備管理は

答 基本計画の中で道路整備も検討



むらかみ たかし
村上 孝 議員

問 石神城址公園が県指定になったことを考慮し、本格的なアクセス道路を整備すべき。

答 昨年度から石神城跡史跡整備基本計画を策定している。この中で日立東海線からの道路整備についても位置づけを検討する。

問 この公園が県指定になったことで、地域ボランティアは必要ないとの意見があり、管理の在り方をどのように捉えているのか。

答 地域の宝として守ってきた石神城を後世に伝えていくためには地域の方々が愛着を持つ

て関わってもらうことが必要のため、相談しながら検討していく。

問 久慈川の治水対策と管理対応は

答 直轄河川改修事業に着手している

問 先の台風や大雨で久慈川上流が決壊し、想像を絶する水害が本県でも発生した。今後大雨に対するコミュニケーションを行い検証するべき。

答 今年度、石神外宿や竹瓦地区では河道掘削を実施した。国の調査結果を踏まえ、要望活動をしていく。



台風19号通過後増水した久慈川のようす